

地域の特性と重点的な取り組みのイメージについて

<地域の特色や課題>

西部 エリア

- 二酸化炭素の吸収・固定や土砂災害防止、農作物等の供給、美しい景観の形成など、多様な機能を有する里地里山
- 様々な生きものが生育・生息（生物多様性の保全上重要な里地里山）
- 地域に根差した歴史や文化
- 農林業の担い手育成、地域の活力向上
- 開発による森林や農地への影響
- 野生鳥獣による農作物被害等への対策

市街地 中心部

- 定禅寺通のケヤキ並木などの緑や、市街地中心部を流れる広瀬川など、市民が憩える自然環境
- 「みどり」の空間を活用した、杜の都を象徴するイベント
- 専門的な技術・知見を備えた企業や大学、NPO等
- 都心再構築に向けた動き
- エネルギー消費の削減、廃棄物排出の抑制
- 老朽化する建築物の更新
- 市民の生きものに対する関心の低下や自然とふれあう機会の減少

東部 エリア

- 食の供給や洪水防止、気候緩和など、多様な機能を有する農地の広がり
- 干潟や砂浜など、多様な生きものが生育・生息する自然環境
- メモリアル交流館などの市民活動の拠点が整備され、市民活動が活性化
- 地域に根差した歴史や文化
- 海洋プラスチックごみ問題

<取り組みイメージ>

自然資源マネジメントの推進

- ◆市民や事業者と連携した、里地里山の適正な保全・管理を通じ、二酸化炭素吸収源の確保や、生物多様性の保全、野生鳥獣被害への対策に努めるとともに、間伐材等の木材利用を促進
- ◆地域の食や文化、震災遺構などと組み合わせたエコツアーや、自然体験学習の場として活用し、地域の賑わいを創出
- ◆森林や農地の保全など、生態系を活用した防災・減災の推進（Eco-DRR）

グリーン&クリーン都市の構築

- ◆都心部において、質の高い緑化や脱炭素型の建築物、環境にやさしい交通、環境に配慮した事業活動や暮らしなどを推進するエリアをグリーン&クリーンモデル地区とし、ハード・ソフト両面での取り組みを推進
- ◆新本庁舎について、脱炭素化に向けた取り組みやグリーンインフラの導入など、杜の都にふさわしい庁舎の実現を目指すとともに、職員の環境配慮行動を徹底
- ◆ワンウェイプラスチック削減運動の展開や、プラスチック代替品の利用促進等を通して、プラスチックと上手に付き合うライフスタイルの普及・啓発を推進

クリーンエネルギーの普及拡大

- ◆森林整備による間伐材や街路樹の剪定枝などの木質バイオマスを再生可能エネルギーとして活用し、エネルギーの地産地消や地域資源の循環を推進。また、エネルギー施設等を環境教育学習の場としても活用
- ◆生ごみなどの廃棄物系バイオマスについて、発電や堆肥化等により、資源循環を推進
- ◆プラスチックごみや食品ロスの削減を推進し、廃棄物処理に係るエネルギーを削減